

番外編

ウィズバイク

メンテナンスクリニックへようこそ!



寒い冬が到来していますが、寒さに負けず乗っていますか?それとも冬眠中ですか(笑)? さすがに後者が多いと思うので今回のウィズバイククリニックは、シーズンオフの『メンテナンスクリニック』と題して診断をしてみましょう(^^)/

メンテナンスの心得

その1

『変だなと感じた時には故障レベルの状態』

実用車なら故障してから直す…でもいいですが愛車として楽しむバイクが、実は乗りにくい状態だった!では何のために乗っているのかわかりませんよね。少しずつ劣化するとその変化に気が付かないものですが、実は新車の状態とは別物になっているのです(+o+)

メンテナンスの心得

その2

『NO メンテバイクは新車時とは別の乗り物』

新車はテストライダーがテストを繰り返し決めた車体のセッティングで出荷されます。試乗して購入を決めたあの感じも実は変わってしまったのです。劣化した足回りは乗り味を全く変えてしまいます(+o+)

メンテナンスの心得

その3

『ライダーはバイクなりに走らせるもの』

乗り味とか分からないしメンテしても意味がない…と言うライダーもいますが実はそんな事はありません。正常じゃないバイクを怖くないように乗ろうとすると、変な乗り方が身についてしまうのです。これは大問題ですね。逆にバイクがよくても上手く乗れないライダーも多いですが(笑)、これは練習でなんとかなります(^^)/

ライディングに影響するメンテナンス

ブレーキ系

エンジン系

フォーク

リアサス

現状

ブレーキ液を1年以上交換していない。

プラグを5000キロ以上交換していない。

フォークオイルを5000キロ以上交換していない。

リアサスを1万キロ以上OHしていない。

症状

ブレーキ液が劣化しブレーキレバーのタッチが柔らかくなる。

アイドリングが安定しなかったり、高回転にきれいにつながらなかったりする。

オイルが劣化して粘度が下がりサスの動くスピードが速くなる。また自然減少によりオイル量が減るのでサスが柔らかくなる。

オイルが劣化して粘度が下がりサスの動くスピードが速くなる。また高压で封入されている窒素ガスが自然減少しサスが柔らかくなる。

ライディングに与える影響

制動力が弱くなるので制動距離が伸びる。またタッチの柔らかいブレーキは制動感(タイヤが止まる感じ)が掴みにくくなり怖い。その結果、掛けるか離すかのONかOFFかのブレーキになってしまい、スピードを微調整しながらコーナーに進入する事が出来ない。

最高速にはそれほど影響しなくても、アクセルを開けた時に「ボボボ…」とかぶり気味になったり、もともとトルクの谷がある回転数でそれが顕著に出たりする。その結果コーナーリング中にアクセルが付いて来ずに失速してフルバンクに出来ない事も…。

サスの沈み込みのスピードが速過ぎたり柔らか過ぎると、ハンドルに手応えがなくなつものめる感じでも怖い。結果それに合わせてブレーキをゆっくり入力したり、倒し込みの体重移動もサスが動き過ぎないようにするので、バイクは止まらないし向きも変わらない。

サスの沈み込みが速過ぎたり柔らか過ぎると、抵抗なく沈んでいくので接地感が出ずに怖い。結果グリップ感を失わないようにゆっくり倒し込む癖が付く。またリアサスが柔らかいと後ろ下がりになり新車時と比べて向きが変わらなくなる。

さあ皆さんシーズンオフはメンテをして新車に近い乗り心地を復活(^^)/

このページに取り上げてほしい内容があればRSG 掲示板か、お問い合わせに書き込んで下さいね~(^^)

【ライディング Dr. MINAKI】 RIDING SPORTS GARAGE 代表

西日本チャンピオンを経て1990年レースブームの真っただ中、国際A級へ自動昇格し全日本選手権を転戦。鈴鹿8耐に幾度も出場し完走。現役時代より教え出したら止まらない癖あり。現在は、ショップと各サーキットでの一般ライダー向けスクールを年間25回以上開催。コーチングノウハウを駆使してRSGレーシングを率い、同チームから全日本オートポリス大会には4名のライダーが出場した。岡村光矩選手は現在最も激戦のST600クラスにおいて2012年全日本ランキング13位を獲得した。

ライディング スポーツ ガレージ

〒811-1242 福岡県筑紫郡那珂川町西隈 4-9-5  
TEL 092-951-2299 FAX 092-951-2288

『RSG で検索』

RSG HP <http://rsg-sports.com>

profile

